



オリーブ 便り Olive News

2019.12.01

No. 426

香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 田宮 隆

基本理念 患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

令和元年度香川大学医学部附属病院関係医療機関及び同窓会 讃樹會合同懇談会を開催

香川大学医学部附属病院 前副病院長 日下 隆

8月22日(木)市内ホテルにおいて、令和元年度関係医療機関及び同窓会讃樹會合同懇談会を開催しました。この懇談会は地域の関係医療機関との診療連携や協力体制をより強化すること及び大学病院の現状等を報告することを目的としています。今年度は、新しい企画として本学同窓会讃樹會に参加をいただきました。また、昨年同様、各科紹介のためのポスター展示を行い、関係医療機関等からは病院長等82名、本院から65名、総勢147名の過去最高数の参加がありました。

冒頭に、横見瀬前病院長から挨拶及び大学病院の現状と将来構想等について、眼科の鈴間教授、周産期科女性診療科の金西教授から教育・研究・診療の概要等の紹介を行いました。続いて、屋島総合病院 安藤病院長及びキナシ大林病院 真鍋病院長からそれぞれの医療機関の取り組み等についてご講演をいただきました。

引き続き開催された懇親会では、同窓会讃樹會の同窓会も兼ねた、活発な意見・情報交換が行われ、大いに盛会のうちに終わることができました。



診療科長の横顔

座右の銘、ポリシー

患者様から信頼される心こもった確かな技術で、優しい治療を施行することを第一のポリシーにしています。そして切らねばならぬ癌と、切らずに治療できる癌を見極める消化器内科医師の集団です。

また、臨床から得られた点は論文で世界に発信させることと、疑問点は基礎研究で解決をしていく、リサーチマインドに富む教室にしたいと思っています。

診療科紹介

当科は、消化管がん(食道、胃、十二指腸、大腸)に対しては内視鏡的治療を行い、肝臓においては急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝がんの診断により、様々な内科治療を行っています。また膵臓においては、内視鏡を用いた超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)で確定診断し、減黄術、化学療法も行っています。



香川大学医学部
消化器・神経内科学
教授 正木 勉

師長の横顔

座右の銘、ポリシー

白衣を着たら「不機嫌禁止」をモットーに、病院に来られるすべての人に関わりたと思っています。「選ばれる病棟」を目指し、患者さんや家族の些細な想いもしっかりと受け止め、寄り添い支える看護の提供に取り組んでいます。

病棟紹介

東病棟5階は、消化器内科、総合内科の病棟です。消化器内科は肝臓・胆膵・消化管の3つのグループがあり、肝臓はカテーテルやラジオ波治療、胆膵と消化管は内視鏡的治療・検査を行っています。クリニカルパスを活用し、事前に経過を説明することで治療・検査に対する不安の軽減につなげ、スムーズな入退院ができるよう努めています。消化器疾患の特徴から食事に関しては、栄養士と連携し注入食やメニューの工夫を行い栄養管理に取り組んでいます。



香川大学医学部附属病院
東病棟5階
師長 奥村 典子



消化器内科 集合写真



東病棟5階 スタッフ集合写真

がんゲノム医療拠点病院の指定について

香川大学医学部附属病院 がんセンター長 辻 晃仁

近年、がん薬物療法は新時代の幕を開け、がんを薬で治すことも可能となってきました。これは、新しいよく効く薬が開発されたことばかりではなく、その薬ががんによく効くかどうかを事前に検査できるようになり、がんのタイプによって薬を使い分けできるようになったことが、大きく影響したと考えられています。患者さんの体質やがんの特徴に合わせて治療を選択する「がん個別化医療」がはじまったのです。

がんの特徴を調べる検査の中でも、がんの組織を用いて多数の遺伝子を同時に調べる検査（がん遺伝子パネル検査）は、がん特有の遺伝子変異を明らかにすることにより、そのがんに対して、どの薬剤がよく効くかどうかを前もって知ることができる検査です。

この遺伝子パネル検査は令和元年6月、ついに保険診療として認められました。その後がんゲノム中核病院11施設が国から指定を受け、準備を進めておりました。

今回、このゲノム医療をさらに推し進めるために、新たに令和元年9月19日（木）がんゲノム医療拠点病院が指定されました。

四国のがんゲノム医療拠点病院は当院（四国の大学病院では唯一）と四国がんセンターです。

このがんゲノム医療拠点病院とは、がんゲノム中核病院と同様に、エキスパートパネル（検査の結果を多職種で医学的に解釈を行う専門者会議）開催など、がん遺伝子パネル検査を自施設で実施できる機能を有する施設で厚生労働省が全国34医療機関に対して指定しました。がんゲノム医療の拠点としての役割を担うこととなります。

当院も今後、県内はもとより、拠点病院のない徳島県や高知県の医療機関のサポートも行き、四国のがん医療をより良いものとしてゆきたいと考えております。

皆様方のあたたかいご支援とご助言をいただけましたら幸いです。

臨床研究に関するご案内

香川大学医学部
香川大学医学部附属病院
香川大学医学部附属病院

倫理委員会委員長
治験審査委員会委員長
臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織（内視鏡検査で検査のために採取した組織等）又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究（研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究）に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究（過去の事象について調査する研究）の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。



詳しくはこちら

防災訓練(大規模災害訓練、病院火災避難訓練)の実施報告について

香川大学医学部 管理課

令和元年度の医学部地区防災訓練を、10月10日(木)と11月17日(木)に実施しました。

昨年に引き続き、今年度も大規模災害訓練と病院火災避難訓練を分けて実施することで、訓練内容の充実を図りました。

今回の訓練は、南海トラフ大地震が発生し、震度5強を観測したとの想定で、「学生の避難訓練」、「災害拠点病院として大規模災害における防災訓練(災害対策本部設置訓練、多数傷病者受入れ訓練)」を行い、防災に対する意識の高揚を図り、「チーム医学部」として安全性の向上と地域防災医療の質的向上を目指して実施しました。

当日は、教職員と学生を合わせて約500名が参加し、再開発が終了した病院玄関前の広場をトリアージポストとして、外来棟、中央診療棟、南病棟まで、附属病院全体を使った多数傷病者受入、実働訓練を行うなど、有意義な訓練を行うことができました。

なお、11月7日(木)には、「病棟火災を想定した避難誘導訓練」、「消火器操作訓練及び煙体験」を実施しました。

今後も訓練結果を踏まえ、どんな時でも対応できるよう「防災力の強化」に努めたいと思います。



災害対策本部設置訓練



トリアージポスト



多数傷病者受入訓練(赤エリア)



指揮所・ベッドコントロール部門



学生の避難訓練



全体反省会

イベントカレンダー 2019.12~2020.1月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
12/7 土	14:00~16:30	かがわ国際会議場 香川県高松市サンポート2-1	(市民公開シンポジウム) 地域で育む小児生活習慣病予防検診 -成育医療の地域ネットワークを産官学一体で構築する-	総務課	(087)891-2010
12/8 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	イキイキさぬき健康塾 (誤嚥性肺炎にならないために)	総務課	(087)891-2008
12/12 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
12/26 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と歯科衛生士が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
1/9 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
1/12 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	イキイキさぬき健康塾 (正しい知識でしっかり予防!インフルエンザ)	総務課	(087)891-2008
1/17 金	14:00~15:00	臨床栄養部 研修室	カフェ「おリーバ」	がん相談支援センター	(087)891-2473
1/23 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と理学療法士が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
1/25 土	10:00~17:30	高松市生涯学習センター (まなびCAN)高松市片原町11-1	上級CRC(臨床研究コーディネーター)養成研修 【講義1】臨床研究に関する規制要件の動向と運用 他	臨床研究 支援センター	(087)891-2345
1/26 日	9:30~16:30				

編集委員会 (50音順)

(2019年11月現在)

阿部(看護)、荒井(検査)、井町(外来)、大高(医療支援)、樫原(管理)、笹川(放射線)、常森(病棟)、
富田(経営企画)、芳地(薬剤)、前川(医事)、南野(副病院長)、横井(医療情報)、横川(総務) [委員長 田宮病院長]